

Octafuzz User Manual



各コントロールについて

VOLUME

音量を調節します。

BOOST

時計回りに回すとディストーションが強くなり、10 時付近をキープするとクリーンなサウンドになり、オクターブアップの音もクリアになります。

OCTA/FUZZ Switch

OCTA に設定すると、ヘンドリックスの特徴的なオクターブ・アップ・サウンドに、わずかにリング・モジュレーターの色合いが加わります。オクターブ・アップ・サウンドを得るには、ネック・ピックアップとピックを軽く重ねます。ピッキング位置が上に行けば行くほど、オクターブ・エフェクトは顕著になります。

FUZZ に設定すると、今まで経験したことのないような、最も獰猛で、最も歪んだファズを得ることができます。ベッドルームで演奏するような音量でも何日もサステインし、ステージ上のフルボリュームでは完全にカオスになるほどの効果を発揮します。ギターのボリューム・ノブを下げると、Octafuzz はきれいにクリーンアップします。

ON/OFF Footswitch

オン / オフを切り替えるスイッチです。

入出力について

INPUT 1/4" モノラル標準フォン入力端子

OUTPUT 1/4" モノラル標準フォン出力端子

電源について

DC INPUT

高品質で安定化された 2.1mm x 5.5mm プラグの 9 ~ 18VDC センタープラス電源で動作します。

BATTERY

9 ボルト電池 (006P バッテリー) で駆動させることも可能です。電池交換の際は、筐体左右のネジを回して外し、ペダルの上部と下部を分離して電池を交換します。

Octafuzz OF2 について

1970 年代半ばのある日、カリフォルニア州ハーモサ・ビーチにある Tycobrahe Sound Company に、誰かが奇妙な形の白いオクターブ・アップ / ファズ・ペダルを持ち込んだ。この壊れた "Octavio" は、かつてジェームス・マーシャル・ヘンドリックスが所有していたものだという。それを修理してみると、とてもファンキーなサウンドだったので、Tycobrahe Octavia として市場に出すことにした。ステイヴィー・レイ・ヴォーンをはじめとする数人のスターが使用したおかげで、このペダルはペダルフリークの間で最も人気があり、高価なオクターブ・アップ・ペダルとなった。(私も何台か持っていますし、何十台も研究・修理してきました そうでない限り、クローンを作る資格はないと私は思っています)

私の名前はマイケル・フラー。80 年代後半、私は 20 代のセッション・ギタリスト / ギター教師で、音楽的な宝物を売り買いするために国中を旅することに疲れてきていた。その時、私はクラシック・ペダルのレプリカを、オリジナルの何分の一の価格で、より多くの機能を搭載し、より信頼性の高いものを作り始めることを思いつきました ... 「ブティック・エフェクター」はその瞬間に生まれたのです。Fulltone と名付けられた私の小さな会社は、60 年代の Fuzz Face のリメイクから始まり、そこから発展していきました。言うまでもなく、私の家族や友人たちは私のことをクレイジーだと思ったが、それがこの小さなゲストハウスを拠点としたワンマン・オペレーションを本格的に進めるために必要なインスピレーションだった。このような経緯を経て私は、Tycobrahe の Octavia を忠実に再現し、Fulltone Octafuzz と名付け販売を開始したのです。

Octafuzz OF2 について

少しマニアックな私は、トランスを分析し、オリジナルと全く同じブランドのトランジスタを使用してまで完璧にコピーしました。2000 年代初頭のある日、私は Octave 機能をカットし、Octafuzz をパワフルでダイナミックな FUZZ にする改造を考案し、他の Tycobrahe クローンメーカーはすぐに私のマネをした。トグルを "Fuzz " に切り替えると、コンプレッションの効いたヘビーなファズとなり、ギター の Volume ノブ を下げるとクリーンアップします。

Octafuzz OF-2 は、過去 20 年間で合計 4168 台（シリアルナンバー入り）のラージボックスの Octafuzz を製造・販売してきました。OF-2 の最初の製造はシリアル # 4169 から始まりました。この素晴らしい Octafuzz が手のひらに収まるサイズになり、ペダルボードでも使いやすくなりました！